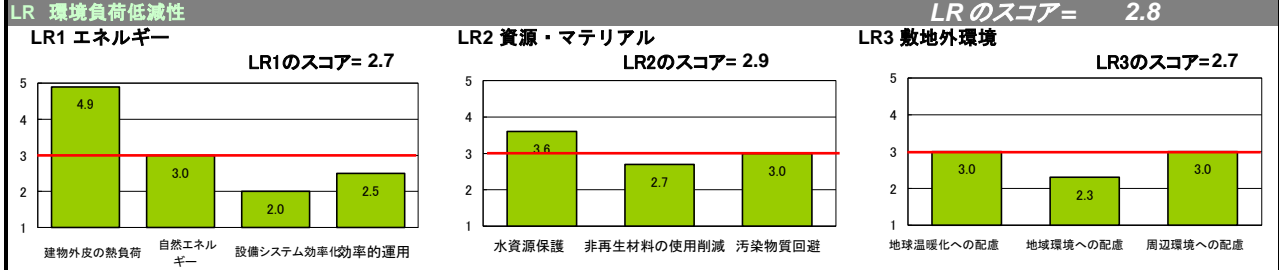
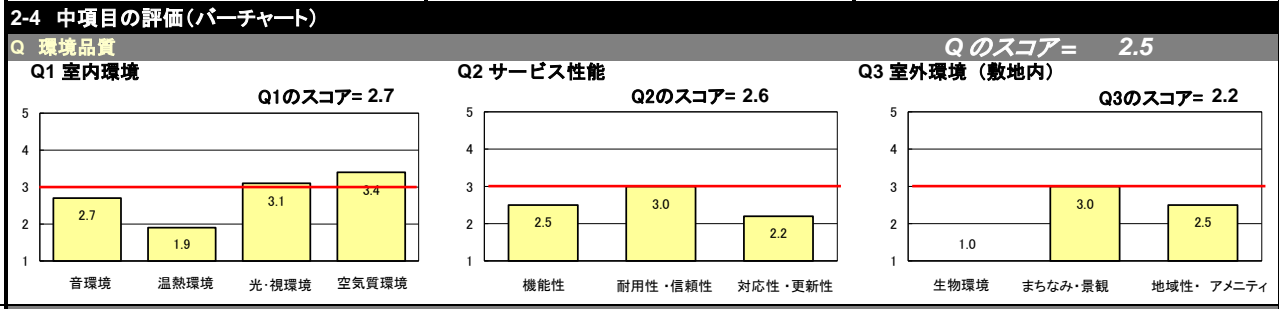
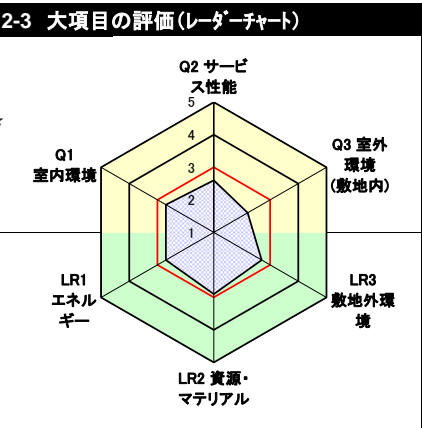
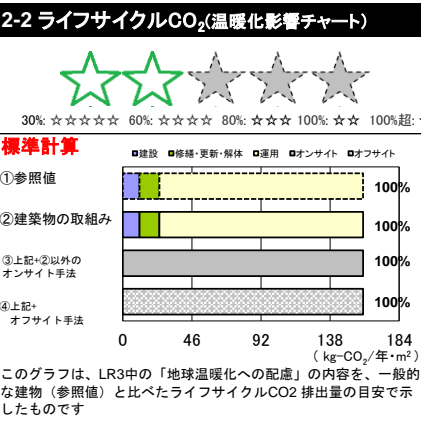
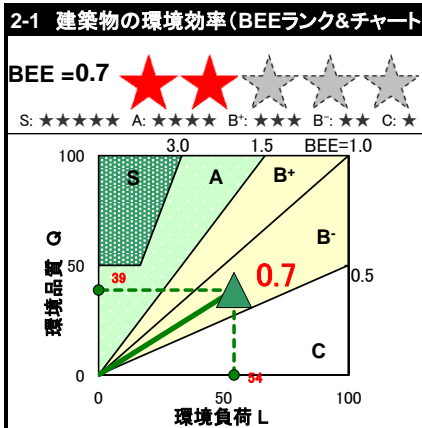


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)海老名駅前重田ビル新築工事	階数	地上13F
建設地	海老名市中央2丁目126-1	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	
竣工年	2019年4月 予定	評価の実施日	2017年12月20日 (株)東横イン・アーキテクト一級建築士事務所
敷地面積	902 m ²	作成者	(株)東横イン・アーキテクト一級建築士事務所
建築面積	329 m ²	確認日	2017年12月25日
延床面積	3,848 m ²	確認者	(株)東横イン・アーキテクト一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項

総合	その他
省エネルギー性を高め、温熱環境負荷の低減を図る。	特になし
Q1 室内環境 建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	Q2 サービス性能 設備各種配管は耐用年数の高い材質を採用する。
Q3 室外環境 (敷地内) 特になし	
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 特になし
	LR3 敷地外環境 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される